

2019年7月30日

陸運安全協力会 会員各位

昭和四日市石油(株)四日市製油所  
陸運安全協力会



指差呼称をさらに活性化する取り組みのお願い

平素、安全荷役、安全輸送に尽力をいただき厚くお礼申し上げます。

陸運安全協力会幹事会では、荷役作業時の人的ミスをなくす目的で実効のある指差呼称を実施するための方策について協議致しました。

その結果、各当事者が次の施策を実行することが有効であると考えますので、会員各位も一層の取組み、実行をお願いします。

陸上積込み作業で、指差呼称を活性化させる施策として、1.パトロール者が取り組む項目、2.会員各社が取り組む項目、3.幹事会と事務局が取り組む項目にまとめましたので、会員各位で取組み頂き、積込作業での事故・トラブルをなくしましょう。

#### 1. パトロール者が取り組む項目

(ア) 現在パトロールがばらばらに始まるので、混載積場、単載積場でパトロール者がまとまってパトロール開始することを声に出して（唱和して）から各ポイントに分かれてパトロールを開始する。パトロール者の意識を向上させるとともに、乗務員にはこれからパトロールが実施されることが分かるようにしましょう。

唱和の実施例

『乗務員に合わせて指差呼称しよう ヨシ』、『正しい手順を確認・指導しよう ヨシ』

(イ) パトロール者は、乗務員と一緒に大きな声で、指差呼称を行って、乗務員の指差呼称をうながしましょう。毎回、司会が実施を依頼して、習慣化しましょう。

(ウ) 積込作業が終了したら、パトロールの評価結果（良いところ、改善すべきところ）をその場で乗務員にすぐに伝え理解してもらいましょう。

#### 2. 会員各社が取り組む項目

(ア) 各社のマイスター受賞者には、積込時にマイスター腕章を付けてもらって、周囲の乗務員への指差呼称の模範を示して頂き、他の乗務員の指差呼称の意識高揚をけん引して頂きます。

腕章は事務局で準備し、マイスター受賞者の会社に腕章を送り、実施依頼を致します。

(イ) 陸運 HP（ホームページ）に積込作業時の注意事項を詳細に説明した動画が掲載されているので、各社で再度ご覧下さい。

[http://www.rikuun.info/shuuchi/2019/Oil\\_tumikomi\\_tejunn.html](http://www.rikuun.info/shuuchi/2019/Oil_tumikomi_tejunn.html)

特に、その2：積込前の地上での準備作業、その3：積込作業、その4：出発前の準備作業 は必ずご覧頂き、内容をご理解ください。

(ウ) 指差呼称の効果を疑似体験できる PC で使用できるシミュレーションソフト（エクセル版）を作成し、HP に掲載しました。 錯覚、見間違いが指差呼称で低減されることを是非体感して下さい。

[http://www.rikuun.info/shuuchi/2019/yubisashi\\_koukakakunin.html](http://www.rikuun.info/shuuchi/2019/yubisashi_koukakakunin.html)

(エ) 効果的な指差呼称をおこなうために、会社（事業所）が組織的に取り組んで下さい。具体的には、以下の内容を実施して下さい。

- ① 指差呼称の目的、有効性（効果）と正しいやり方を社員（乗務員）全員に説明し理解してもらって下さい。
- ② 朝の始業時や会社から出発時など、安全標語を全員で唱和する。
- ③ 会社のミーティングなどで、全員で指差唱和する機会を増やす。
- ④ 声を出す（声を掛け合う）習慣をつける。

指差呼称の目的、効果、正しいやり方については、陸運 HP を再度ご覧ください。

[http://www.rikuun.info/shuuchi/yubisashi\\_koshou.html](http://www.rikuun.info/shuuchi/yubisashi_koshou.html)

### 3. 事務局が取り組む項目

(ア) 類似トラブルが再発しないように、構内積場のトラブル事例を HP やメールで速やかに会員に周知するようにいたします。

### 4. その他

(ア) 初入構者教育時に、一人ひとり大きな声で指差呼称をやって頂きます。（操油課殿で企画実施頂く）

(イ) パトロールの開始前に、陸上操油の計器室から、パトロール実施と指差呼称の実施を喚起する放送を行います。（担当：陸上操油係殿）

放送の例：『皆さん、本日は陸上出荷のパトロールがあります。 指差呼称で作業内容を確認して、事故を防止しましょう。ご安全に』

以上